



ダ・ヴィンチ
(手術支援ロボット)

最先端の内視鏡手術支援ロボット。手術創より内視鏡カメラとロボットアームを挿入し、術者は3Dモニター画面を見ながら遠隔操作で手術を行います。

進化
しつづける病院

地域完結型医療に貢献する 高度医療

地域完結型医療の実現に向けて、専門的な治療や高度な検査、手術等を行い、宇和島圏域の基幹病院としての役割を果たします。



導入主要 医療機器

- ダ・ヴィンチ(手術支援ロボット)
- MRI[3.0T](磁気共鳴断層撮影装置)
- マルチスライスCT(高速X線CTスキャナー)
- 3Dアンギオ(血管造影X線診断装置)
- SPECT-CT(核医学診断装置)
- CR(コンピューターラジオグラフィー)
- ESWL(体外衝撃波結石破碎装置)
- リニアック(医療用直線加速装置)
- マンモグラフィー(乳房撮影装置)
- PACS(医用画像情報システム)
- ホルミウムヤグレーザー(経尿道的結石破碎)

充実の設備で 迅速で高度な医療を

南予救命救急センター併設病院としての役割を果たせるよう、高度な医療や診断に必要な機器を積極的に導入しています。最近では、最先端の医療機器であるダ・ヴィンチ（手術支援ロボット）を導入し、低侵襲手術（体への負担が少ない手術）や、より精度の高い手術が行えるように努めています。



救急処置室

救急患者を 24 時間体制で受け入れし、迅速且つ的確な処置を行えるようにしています。救急患者専用エレベーターも設置しており、救命救急センター（ICU・HCU など）や手術室へ直接搬送することもできます。



手術室

手術内容に応じた手術室が 7 室あり、夜間や休日の緊急手術も行える体制を整えています。また、救急処置室から直接搬送が可能なエレベーターを備えています。



ICU・CCU・HCU

各室では、主に以下の患者について高度な治療を行っています。

- ICU(集中治療室):重症化し全身管理が必要な患者
- CCU(冠状動脈疾患管理室):急性期の心疾患患者
- HCU(高度治療室):ICUに準ずる重症患者 など



NICU 新生児特定集中治療室

NICU（新生児特定集中治療室）は、集中的な治療が必要な新生児に 24 時間体制で対応しています。南予地域で唯一の地域周産期母子医療センターとして高度な新生児医療を行っています。



MRI室

MR I（磁気共鳴画像）検査では、強い磁場を有するトンネルの中に入り、磁石と電波を使い様々な角度から身体の内側の断面を撮影し画像化することができます。

放射線エリア

救急処置室に隣接しているため、放射線を用いた各種検査・治療なども迅速に行うことができます。（写真は一部）



CT室



体外計測室



リニアック室



結石破砕室

